

2020ワールドトライアスロンランキング

1.1. 目的:

- a.) “2020ワールドトライアスロンランキング”は、2020年に開催される最後のポイント大会後に、ボーナスプールプライズマネーを配布する為に使用される。

1.2. 参加資格:

- a.) ITUの加盟国内連盟に所属する選手のみが 2020ワールドトライアスロンランキングへの参加資格を有する。
- b.) ITUフラッグのもとに競技する選手は、ITU競技規則 第2.5 n.)項に規定されているとおりの参加資格があるものとする。

1.3. 得点:

- a.) 2020ワールドトライアスロンランキングの対象大会、大会優勝者の獲得ポイント、クオリティオブフィールド係数基準（以下、「QF係数」）を考慮したポイント修正の有無が以下の表にまとめられている。

大会	優勝者獲得ポイント	QF係数
ワールドトライアスロンファイナル	1250	No
ワールドトライアスロンシリーズ	1000	No
トライアスロンワールドカップ	500	No
トライアスロンコンチネンタルカップ	250	Yes
U23 トライアスロン世界選手権	250	No
ジュニアトライアスロン世界選手権	200	No

- b.) 上記の表は、2020年7月1日から 2020年12月15日までの大会、及び ITUトライアスロンワールドカップ（2020/ムールラバ）に適用可能。
- c.) ポイントは各順位ごとに7.5% 減とする。

1.4. カットオフ:

- a.) ポイントを獲得する為に、選手はカットオフタイム内でフィニッシュしなければならない。カットオフタイムは、男子レースの場合、優勝者のフィニッシュタイムの5% 増し、女子レースの場合は8% 増しと決定される。
- b.) 予選ラウンドフォーマット又はタイムトライアル予選ラウンドフォーマットにおいては、最大50名の選手が ITU 競技規則 第20.6 項 及び 第21.7 項に基づきポイントを獲得することができる。予選ラウンドで達成されたポジションについては、いずれもカットオフタイムは適用されない。

1.5. QF係数:

a.) QF係数の影響はコンチネンタルカップ大会においては以下のとおりとなる。

	QF係数 (%)
アフリカ大会	2
アメリカ大会	12
アジア大会	6
ヨーロッパ大会	20
オセアニア大会	2

1.6. 有効大会総数:

- a.) 選手のスコアは、大会総数が 8 大会以上の場合、最大 4 大会で獲得されたポイントを加算する。
- b.) 選手のスコアは、大会総数が 4~7 大会の場合、最大 3 大会で獲得されたポイントを加算する。
- c.) 大会総数が 3 大会以下である場合、2020ワールドトライアスロンランキングは中止とする。

<原文> 2020 World Triathlon Ranking / 12/05/2020

https://www.triathlon.org/uploads/docs/itusport_2020ranking.pdf

<参考文献>

・ ITU Competition Rules / 05/06/2019

https://www.triathlon.org/uploads/docs/itusport_competition-rules_2019.pdf

・ [簡易和訳] ITU競技規則 / 01/09/2019

https://archive.jtu.or.jp/marshal/pdf/itusport_competition-rules_2019.pdf